

待望の新コース登場！！

特高電力設備研修「受変電設備計画コース」

特高受変電設備について、このようなお悩みはありませんか？

新設, 更新したいが、
何から始めていいのかわからない...

現状の設備設計は
本当に適切なのか？



新設, 更新は全てメーカー任せで
本当にいいの？

そのお悩み、まるっと解決いたします！！

豊富な経験を有する
関電グループ現役社員が
講師を担当します！

研修設備を用いた**実機研修**
によって、理解度がさらに
向上します！



電力会社への給電申請まで
新設, 更新の一連の流れを
丁寧に解説します！

研修後の個別質問への回答
など、**アフターフォロー**も
充実しています！

この機会に、ぜひご参加のほどお待ちしております！

研修概要

受変電設備計画コース 2025.1.22 (水) 9:30~17:30 (終了)

【受講料金】 55,000 円/名 ※テキスト代含む・税込

【会場】 関西電力グループアカデミー 茨木研修センター
〒567-0059 大阪府茨木市清水2丁目5-5 ※詳細は裏面に記載

【定員】 20名 ※申込人数不足により、研修を中止する可能性があります。

▼お問い合わせ・お申込みはこちら▼

株式会社関電パワーテック 営業本部 ソリューション営業グループ
Mail: solu@kanden-pt.co.jp Tell: 050-7102-9355 (柴山) または 050-7102-3109 (中東)
関電パワーテック HP: <http://www.kanden-pt.co.jp/product/support.html#06>

各種SNSでも随時情報発信しておりますので、
右記QRコードよりご確認ください。



HP



Facebook



X (旧Twitter)

主な学習カリキュラム

※記載内容は一例です。また、内容を一部変更する場合がございます。ご了承ください。

【座学】

- ・設備の新設, 更新に係る工事の基本的な考え方
- ・負荷容量, 受電容量の算定や受電方式の選定
- ・設備工事計画に係る一連の流れ
- ・電力会社への給電申請方法
- ・短絡容量の決定, 瞬低対策や電力・力率調整など、特に検討が必要な項目 他

設備計画・更新計画

- ・受電形態(1, 2回線やループ回線)
- ・変圧器, 二次母線系の結線方式
- ・回路や機器の保護方式に係るメリット・デメリットとその適用箇所
- ※ (区間保護方式): 計器用変流器(CT)
(限時選択保護方式): 過電流継電器(OCR)

標準形式

- ・通常運転, 事故時の過負荷運転に対応可能な電流容量の算定と具体的な方法
- ・電流容量を考慮すべき箇所
- ・電線および電力ケーブルサイズの選定と演習

電流協調

- ・変圧器事故時の保護方式
- ※ (電気式保護方式): T87, TP51等の保護リレー
(機械式保護方式): ブッフホルツリレーや放圧装置など
- ・電気式保護方式の整定における演習
- ・機械式保護リレー整定誤りによるエラー事例の紹介

保護協調

【実機研修】

各機器の保護リレー設置位置や、切り離し箇所等の説明を行います。



変圧器



総合盤



キュービクル(6.6kV)



ガス遮断器

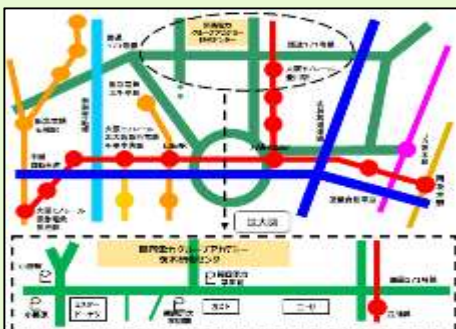
こんな方に
オススメです！

電気設備の新設, 更新計画の策定等に携わる、
電気主任技術者レベルの知識を持った
設備計画従事者さま

会場マップ

関西電力グループアカデミー 茨木研修センター

〒567-0059 大阪府茨木市清水2丁目5-5



関西電力アカデミー
茨木研修センター

JR茨木駅(JR京都線)下車の場合

- 改札から左側出口に出て阪急バス7番のりばへ
- 「阪急石橋」行きに乗車し、「関電学園前」下車
- バス所要時間 約30分

大阪モノレール豊川駅(彩都線)下車の場合

- 改札口を出てすぐにある
国道171号線を左折 徒歩 10分